



常葉大学
TOKOHA UNIV.

常葉大学公開講座

未来をつくる 私たちの学び

一心・身体・知のアップデート



T 運動とストレス

①10/7(水) ②10/14(水)

保健医療学部 理学療法学科 教授 太田 力 / 准教授 青山 満喜



U 脳を知ると 毎日が変わる

①11/11(水) ②11/18(水)

保健医療学部 作業療法学科 教授 熊田 竜郎



E 相続・事業承継対策としての 金融活用講座

①10/14(水) ②10/21(水) ③10/28(水)

経営学部 経営学科 准教授 安齋 眞行



F 科学の進歩からみた スポーツの魅力

①11/14(土) ②11/28(土)

健康プロデュース学部 スポーツ健康科学科 准教授 村本 名史



Q 臨床心理学入門

①10/21(水) ②10/28(水) ③11/4(水)

健康プロデュース学部 保育健康学科 特任教授 柴田 俊一



S 転ばない・痛めない 身体の使い方

①11/25(水) ②12/2(水)

健康プロデュース学部 健康柔道整復学科 講師 大塚 博史 / 講師 眞鍋 和親



P 高齢期の暮らしの動向と介護の現状を 知って、食を通じて未来に備えよう

①11/11(水) ②11/18(水)

健康プロデュース学部 健康栄養学科 准教授 林原 好美



R こころの気づきにつかう 東洋医学

①11/28(土) ②12/12(土)

健康プロデュース学部 健康鍼灸学科 教授 有馬 義貴

講座の詳細は裏面をご覧ください。

申込方法

WEB 申込み

右記の二次元コードから
必要事項を入力送信
してください。



申込先・お問い合わせ先

常葉大学
浜松地域貢献課
[受付時間]
平日 8:30~17:00

浜松キャンパス
〒431-2102 静岡県浜松市浜名区都田町1230
TEL: 053-428-6748
E-MAIL: kouken@ml.hm.tokoha-u.ac.jp

7月27日(月)10時00分から申込受付開始!

参加申込講座の受講前に、常葉大学ホームページにて、中止や延期がないことを確認してください(開催の中止や延期はメールで連絡します)。

アクセス

- 電車: 天竜浜名湖鉄道「常葉大学前駅」下車 徒歩約7分
 - バス: 遠鉄バス都田線「常葉大学東門」バス停下車 JR「浜松駅」より約45分(浜松駅北口バスターミナル16番のりば: 市役所経由都田行)
- ※電車・バスでお越しの方は、運行状況にご注意ください。 ※車でのご来場も可能です。キャンパス内の駐車場をご利用ください。

サブテーマ 暮らしに生きる学び

申込番号 相続・事業承継対策としての金融活用講座

—「争族」で家や事業を失わないために—

E 申込締切 10/6 火 定員 30 名 3号館2階3225教室

相続は財産分配にとどまらず、家族関係や事業継承、地域経済にも影響する重要な課題です。本講座では争族防止の知識や制度、事業承継対策を事例で解説し、幅広い世代で実践的に学びます。

10/14 水 相続が「争族」となり家族関係を壊す理由
19:00～20:30 経営学部 経営学科 准教授 安齋 眞行

10/21 水 「争族」対策で家族と財産を守る
19:00～20:30 経営学部 経営学科 准教授 安齋 眞行

10/28 水 後継者不足に悩む中小企業経営者
19:00～20:30 経営学部 経営学科 准教授 安齋 眞行

【こんな方にオススメ！】相続に関心がある方
【講座で身につく知識・能力等】相続承継と争族防止・実務対策の基礎知識

申込番号 科学の進歩からみたスポーツの魅力

—2026年開催のWBC・サッカーW杯を最新科学技術から考察する—

F 申込締切 11/6 金 定員 40 名 3号館2階3223教室

2026年のメガスポーツイベントを振り返り、AI活用によるスポーツ科学の魅力や課題を考えます。さらに中学校の部活動の地域展開や世代別の関わり方、今後のスポーツのあり方やスポーツ科学を学びます。

11/14 土 メガスポーツイベントについて
10:00～11:30 最新スポーツ科学の貢献—
健康プロデュース学部 スポーツ健康科学科 准教授 村本 名史

11/28 土 スポーツの未来と科学
10:00～11:30 今後予想される姿と問題点—
健康プロデュース学部 スポーツ健康科学科 准教授 村本 名史

【こんな方にオススメ！】スポーツに関心のある方
【講座で身につく知識・能力等】スポーツに関する知識

サブテーマ 心と身体を整える

申込番号 高齢期の暮らしの動向と介護の現状を知って、食を通じて未来に備えよう

P 申込締切 11/3 火 定員 30 名 5号館2階5208教室

要介護、要支援の原因として運動器の障害と予防のために取りたい栄養素について学びます。必要な栄養素や運動について知識を高め、健康に過ごすために日常生活を見直す機会にしましょう。また、希望者に簡易測定（骨密度、体脂肪率、骨量等の体組成）を行います。

11/11 水 「要支援」「要介護」の現状と原因
19:00～20:30 健康プロデュース学部 健康栄養学科 准教授 林原 好美

11/18 水 ロコモティブシンドロームについて
19:00～20:30 健康プロデュース学部 健康栄養学科 准教授 林原 好美

※希望者の測定は検定で行いますので、着脱しやすい靴下等でお越しください。
ペースメーカー、埋め込み式除細動器等の機器を使用の方は測定に参加できません。

【こんな方にオススメ！】高齢期を健康で過ごすためのヒントを得たい方
【講座で身につく知識・能力等】高齢期を健康で過ごすための知識

申込番号 こころの気づきにつかう東洋医学

R 申込締切 11/20 金 定員 40 名 3号館2階3225教室

東洋医学の五行や気の流れ方を学び、感情と身体つながりについて理解を深めます。思考のクセを見つめ直し人間関係を良くするヒントを得るほか、五行のバランスを調和させる東洋医学的な養生法も学びます。

11/28 土 こころの気づきにつかう東洋医学(1)
10:00～11:30 —感情は身体をどう変えるか?—
健康プロデュース学部 健康鍼灸学科 教授 有馬 義貴

12/12 土 こころの気づきにつかう東洋医学(2)
10:00～11:30 —陰陽五行で観る精神・性格・思考の方向性—
健康プロデュース学部 健康鍼灸学科 教授 有馬 義貴

【こんな方にオススメ！】心身の健康や人間関係、東洋医学に関心のある方
【講座で身につく知識・能力等】東洋医学の考え方および自己・他者理解の視点

申込番号 運動とストレス

—体を動かすことで心と身体を整える、癌を予防する—

T 申込締切 9/29 火 定員 30 名 3号館3階3317教室

ストレスの神経科学的メカニズムと運動による緩和効果と学び、実践的セルフケアを習得します。間違えたストレス回避方法が癌の発症を招いていることを学び、運動の重要性を理解します。

10/7 水 自律神経を整えるリラックス方法
19:00～20:30 保健医療学部 理学療法学科 准教授 青山 満喜

10/14 水 運動による癌予防
19:00～20:30 保健医療学部 理学療法学科 教授 太田 力

※10/7の講座では、軽度な運動を行います。動きやすい服装でお越しください。

【こんな方にオススメ！】30代以上で健康や心の安定に関心のある方
【講座で身につく知識・能力等】運動によるストレス軽減効果とセルフケア・癌予防の基礎知識

申込番号 臨床心理学入門

Q 申込締切 10/13 火 定員 30 名 3号館2階3223教室

人のこころをより深く知ろうとする試みが臨床心理学の入口です。人のこころの状態を知る手段としての心理テスト、悩みを解決するためのこころみであるカウンセリング、親として役割や、親になることについて学びます。

10/21 水 臨床心理学入門・心理テストについて
19:00～20:30 健康プロデュース学部 保育健康学科 特任教授 柴田 俊一

10/28 水 カウンセリングとは何か
19:00～20:30 健康プロデュース学部 保育健康学科 特任教授 柴田 俊一

11/4 水 親になるってどういうこと
19:00～20:30 健康プロデュース学部 保育健康学科 特任教授 柴田 俊一

【こんな方にオススメ！】心理学について学びたい方
【講座で身につく知識・能力等】臨床心理学やカウンセリングについての知識

申込番号 転ばない・痛めない身体の使い方

—姿勢とバランスを見直す健康講座—

S 申込締切 11/17 火 定員 30 名 8号館2階8202教室
8203教室

高齢者の転倒・腰痛予防に役立つ姿勢や身体の使い方を理解します。日常動作のポイントや椅子を使ったセルフチェックなど自宅で実践できる健康づくりの方法に加え、骨折とその応急処置も学びます。

11/25 水 転ばない・痛めない身体の使い方
19:00～20:30 健康プロデュース学部 健康柔道整復学科 講師 大塚 博史

12/2 水 高齢者の転倒による怪我と応急処置
19:00～20:30 健康プロデュース学部 健康柔道整復学科 講師 眞鍋 和親

【こんな方にオススメ！】転倒予防と応急処置を学びたい方
【講座で身につく知識・能力等】
転倒を防ぐための身体バランスと転倒後の応急処置方法

申込番号 脳を知ると毎日が変わる

—心・身体・学びをアップデートする脳科学入門—

U 申込締切 11/3 火 定員 30 名 3号館2階3225教室

錯視などの体験を入口に、脳の働き（認知・注意・記憶）をわかりやすく学びます。注意と集中が揺れる理由を脳のはたらきから理解し、日常の見方と学びを更新する視点を得ます。

11/11 水 錯視で体験する認知と注意
19:00～20:30 保健医療学部 作業療法学科 教授 熊田 竜郎

11/18 水 注意と集中を支える脳のしくみ
19:00～20:30 保健医療学部 作業療法学科 教授 熊田 竜郎

【こんな方にオススメ！】脳や健康、学びに関心のある方
【講座で身につく知識・能力等】脳科学の基礎知識